

V 検温済シールの表示について

- ① 37.5 度未満は検温済シールを受け取り、帽子、ユニホーム等見やすい場所に貼り付ける。男子は帽子ひさしの上部に貼る。剥がれ落ちないように留意し検温後球場を去るまで表示しておく。検温シールが見えない時は本部役員が確認し再検温等適切な処置をする。シールを紛失したときは検温済が確認できればシールを再交付する。
- ② 同一大会が複数日開催のときは開催日によって色違いのシールとする。

VI マスク・フェースシールド等の着用について

- ① 練習時も着用が望ましい。試合待機時は着用する。
- ② 試合中ベンチ内では着用する。ベースコーチも着用する。
- ③ 試合出場中（守備中、打撃中、走者）はマスクを着用してもよいがフェースシールドは安全性の観点から着用しない。
- ④ 過度な大声は慎む。審判員は攻守決定時に主将及び試合開始前監督との最終オーダー表確認時に申し合わせる。もし試合中注意事項が守られていないと判断した時は競技役員および審判員が注意する。

● 大会本部の取決め

I. 試合当日の準備について

- ① 出場チーム・チーム関係者の名簿（氏名・住所・連絡電話・計測体温記入）
- ② 当日参加者および忘れた人用チェックシートの準備
- ③ 来場者用名簿用紙（様式はチーム関係者と同様）
- ④ 県西支部役員名簿（氏名・連絡先・体温記入欄）
- ⑤ 試合に携わる全ての地元役員および協力者名簿用紙
- ⑥ 体温測定器 2 台以上
- ⑦ 検温済シール（総務部が準備）

II. 役員（大会に携わる全ての役員）の検温について

- ① 県西支部役員は検温し役員名簿に記入する。
- ② 試合に携わるすべての来場者は検温し名簿に記入する。特に地元役員の記入漏れがないように地元責任者から周知して貰う。
- ③ 検温済者は検温済シールを帽子ひさし上部等見える所に貼る。試合終了後球場を去るまで表示しておく。
- ④ マスクは必ず着用する。
- ⑤ 審判員、記録員および地元役員は別途記入用紙を用意し対応する。

III. チェックシートおよび当日作成名簿の保管

- ① 保管責任者は総務部長とする。
 - ② 試合当日総務部長不在の時は総務部員または代理者が責任を持って部長へ届ける。
 - ③ 保管期限 当分の間（情勢をみて県西支部役員で検討し破棄期日を決める。）
- なお、ウェスタンリーグ、県西女子リーグおよび県西小学生大会のチェックシート、参加者名簿保管責任者は各部長とする。